

# 『現場で使えるヒプノセラピー』

## シーズン1. 間接催眠とトラウマ

### — 受講規約 —

この講座の受講者になるためには、以下の規約に同意していただく必要があります。

1. この講座は、ヒプノセラピーの知識と技術を学ぶとともに、自分の心の深い部分と向き合い、癒すことを目的とするものであり、個人カウンセリングや心理療法に代わるものではなく、体験を通じて学ぶ機会を提供するものです。

それにより、講座開催中、または終了後、心理的・感情的ストレスを感じる状態を通過する可能性があることをご了承ください。

もし、そういう状況になった場合でも、自分自身の心理的・感情的経験についての自己責任をご理解いただき、本講座の主催者・指導者及びスタッフに対して、苦情等申し立てないことに同意の上、ご参加ください。

2. なお、未成年者、現在精神科に通院・入院されている方、妊娠されている方には、参加をご遠慮いただいておりますので、予めご了承ください。

3. 現在はもちろん、過去に精神科もしくは心療内科に通院・入院されている方、または何らかの心理的症状をお持ちの方は通常よりも強いストレスを感じる可能性があります。そのような方は受講前にその旨お知らせください。

4. 受講者は、本講座の主催者、もしくは指導者が明示的に許可する場合を除き、録音、録画、撮影その他いかなる方法または媒体を用いるかを問わず、講義内容を記録することはできないものとします。もし、受講者がそういった行いをした場合は、直ちに退席してもらいます。また、録音されたテープ、レコーダー、携帯、ビデオ、カメラ、コンピュータその他のいかなる方法によって記録されたものは全て没収されます。

5. 受講者は、クラスで聴講した内容またはノートに書き取った講義は、全て個人で使用するためのみにしてください。それを複製して印刷物にしたり、インターネットなどの電子上のものに書き換えたり、または第三者に対して、出版、頒布、販売、譲渡、貸与、修正、翻訳、使用許諾等を行ってはならないものとします。

6. 配布されたテキストや資料は、個人で使用するのみに限ります。それを複製して印刷物にしたり、インターネットなどの電子上のものに書き換えたり、または第三者に対して、出版、頒布、販売、譲渡、貸与、修正、翻訳、使用許諾等を行ってはならないものとします。

7. 受講者は、この講座で習った内容を、その他のクラスやセミナーで教えたり、使用することを禁じます。

8. 受講者が、この講座で習ったテクニックや方法を使用するときに生じた変化、効果、影響などについては、本講座の主催者・指導者は、責任を負いかねます。

9. 本講座を受講して、人を（医学的に）治療する方法を学んだと解釈してはなりません。

10. 受講者は、本講座の受講に際して、他の受講者から取得した一切の個人情報について、いかなる第三者にも開示または漏洩してはならないものとします。但し、本講座の主催者、もしくは指導者は、受講者による他の受講者の個人情報の取扱いに関して一切の責任を負わないものとします。

11. 受講者は、受講中に会う受講者間で行われる、名刺やアドレス交換などは自由ですが、本講座の主催者・指導者及びスタッフは、その結果から生じるプライバシーや個人情報の保護や人間関係の補償はできかねるということを同意します。

12. 安心した空間の中でスムーズにワークを進めていくために、他の参加者が話したプライベートな情報については、秘密をお守りください。また、この場で出会った仲間を、コミュニケーションビジネス、宗教政治など、勧誘の目的で利用しないでください。

13. 受講者は、本講座の受講者に対して商品販売、広告、ビラまき、布教、ビジネス、営業目的の行動や、他の代替医療（ヒーリング、カウンセリング、セラピー）等のセッション、セミナー、ワークショップの宣伝は、本講座の指導者の許可を得てから活動することに同意します。

14. 何らかの事情でこの6日間の講座を全て受けられない場合は、出席しなかった日数につき、一日あたり49,000円（午前中のみの出席は24,500円）が返金されます。

ただし、受講した部分に対しての返金は、いかなる理由があっても、一切受け付けません。

また途中で解約される場合の返金もこれに準じます。

その場合、出席していないときに配布される資料やテキストなどは受け取ることができません。

15. やむを得ず休校される場合は、次回と同じクラスが開講されたときに、休講した部分を受講することができます。

16. 受講者が以下の項目に該当する場合、本講座の主催者、もしくは指導者は、事前に通知す

ることなく、直ちに受講資格を解除し、当該受講者の受講者資格を停止または将来に向かって取り消すことができるものとします。

(1) 受講申込において、虚偽の申告を行ったことが判明した場合。

(2) 講座内容を適切に理解できない可能性がある場合その他、本講座の主催者、もしくは指導者が本講座の受講者としての適格性に欠けると判断した場合。

(3) 営利またはその準備を目的とした行為その他、本講座の主催者、もしくは指導者が別途禁止する行為を行った場合。

(4) 本規約に違反した場合。

(5) 疾病、傷害その他の事由により、医師の診断または加療を要する状態であると本講座の主催者、もしくは指導者が認めた場合。

(6) 本講座期間中に本講座の主催者、もしくは指導者の定めたスケジュールに従って行動をしない場合。

(7) 他の受講者、および本講座のスタッフなど、他の人々に危害が及ぶ懸念があると本講座の主催者、もしくは指導者が判断した場合。

(8) その他、受講者として不適切と本講座の主催者、もしくは指導者が判断した場合。

17. 本講座の主催者、もしくは指導者は、本条1項に該当する場合の外、受講者が本講座の進行の妨げになると判断した場合、退席を命じることがあります。

18. 本講座の主催者は、本講座の運営上やむを得ない場合には、受講者に事前の通知なく、本講座の運営を中止・中断できるものとします。

その場合、受講者は、本契約の解約または次回の同じ講座に振り替えて受講できます。受講者が本契約を解約した場合には、本講座の中止または中断後10営業日以内に当該講座についての受講料金を返金します。但し、本講座の主催者の責任は、支払済の受講料金の返金に限られるものとし、その他一切の責任を負いません。

19. 受講者が、本講座に起因または関連して、本講座の主催者・指導者及びスタッフに対して損害を与えた場合、受講者は、一切の損害を補償するものとします。

20. 本講座に起因または関連して、受講者と他の受講者その他の第三者との間で紛争が発生した場合、受講者は、自己の費用と責任において、当該紛争を解決するとともに、本講座の主催者・指導者及びスタッフに生じた一切の損害を補償するものとします。

21. 本講座は、受講者が講義内容を習得することを保証するものではありません。

22. 本講座の主催者は、故意または重過失に基づく場合を除き、本講座または本規約に関連し

て受講者または第三者が被った特別損害（予見可能性の有無を問わない）、間接損害および逸失利益について何ら賠償責任を負わず、通常損害について、本講座の主催者が当該受講者から現実に受領した受講料金の範囲内でのみ、損害賠償責任を負うものとします。

私は、以上の事項を読み、理解し、同意しました。

平成        年        月        日

署名